

第一ゲーテアナム 定礎100周年記念 1913-2013

100 Jahre seit der Grundsteinlegung für das Erste Goetheanum

記念展示会

2013年10月20日（日）10:30 - 16:00

Gallery hexa6

記念講演会

上松佑二（東海大学名誉教授）

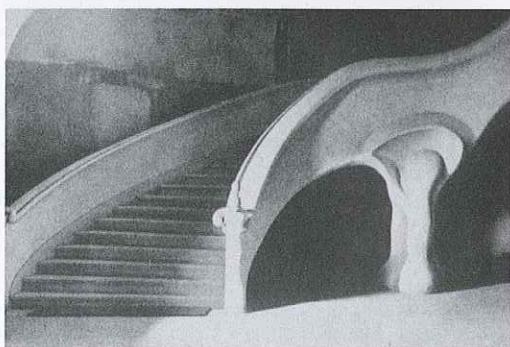
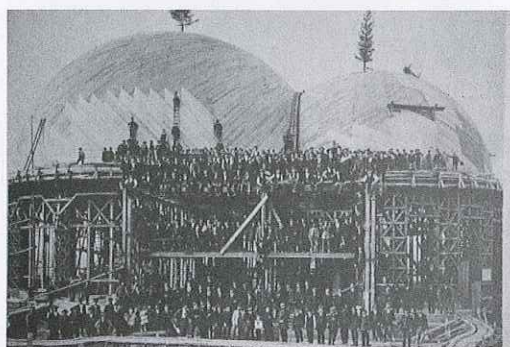
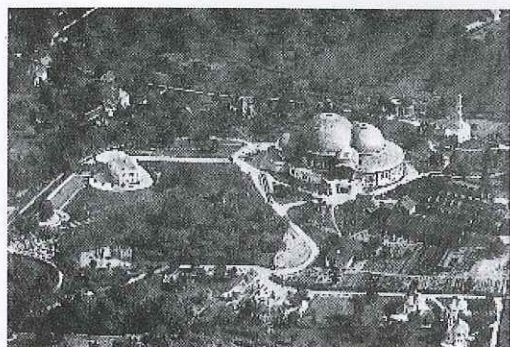
第一ゲーテアナム定礎100周年について
アントロポゾフィーについて

2013年10月20日（日）11:00 - 16:00

Gallery hexa6

第一ゲーテアヌム定礎100周年記念 1913-2013

100 Jahre seit der Grundsteinlegung für das Erste Goetheanum



上から：ドルナッハの丘、航空写真1920年頃／第一ゲーテアヌム上棟(1914年)／石膏モデルとルドルフ・シュタイナー(1914年)／内部階段／ホール内観

1913年9月20日 第一次世界大戦勃発の前年、スイス・ドルナッハの丘の上に第一ゲーテアヌムの礎石が敷かれました。丁度100年後の2013年9月20日定礎100周年を記念する展覧会・講演会が東京で開催され、私たちは九州の仲間と共に、一月後の10月20日に長崎の地で記念会を開催することに致しました。ゲーテアヌムはルドルフ・シュタイナー(Rudolf Steiner 1861-1925)の4つの神秘劇の上演劇場として建築され、同時に精神科学自由大学の活動を中心としたアントロポゾフィー協会の建築です。そこは様々な分野における精神科学的研究、建築、彫刻、絵画、音楽、演劇、オイリュトミー等の芸術活動の中心です。しかし第一ゲーテアヌムは完成後間もなく1922年大晦日夜半に炎上し、現在は1923年に再建された普遍アントロポゾフィー協会の建築として、鉄筋コンクリートによって再建された第二ゲーテアヌムがその地に建っています。ルドルフ・シュタイナーは様々な分野に多大なる影響を与えた人物であり、建築に於いて多くの建築家に影響を与えただけでなく、医学、教育、農業、芸術、薬学、宗教など、様々な分野で彼の与えた示唆によってその研究が進められています。それ故、この定礎100周年は、単に過去を振り返る記念の祝祭ではなく、この混沌とした時代に、彼の様々な分野への示唆による研究が未来へ向かうための礎石を意味するものです。

記念展示会 2013年10月20日(日) 10:30-16:00
Gallery hexa6 長崎県長崎市目覚町4-2

ゲーテアヌム建築とその関連資料30点のパネル展示

記念講演会 2013年10月20日(日) 11:00-16:00 (開場 10:30)

講師 **上松佑二** (東海大学名誉教授)

オイリュトミー **上松恵津子** (東京オイリュトミーシュレ代表)

ライアー演奏 もやいの会 他

オイリュトミー上演

講演「第一ゲーテアヌム定礎100周年」

昼食 交流会

講演「アントロポゾフィーについて」

質疑応答

休憩

ライアー演奏「星巡りの歌 童神 他」

会場 **Gallery hexa6**

株式会社ハウジングロビー 長崎県長崎市目覚町4-2

TEL 095-843-3123 <http://www.h-lobby.jp/gallery-hexa/>

入場料 大人2,000円 学生1,000円 ※昼食代込み

定員 80名

チケットは必ずご予約ください。当日、会場にて清算となります。

チケット申込／お問合せ先 **080-1782-5581** (下坂美紀)
bienen423@nifty.com

主催 第一ゲーテアヌム定礎100周年記念イベント実行委員会

共催 普遍アントロポゾフィー協会一邦域協会日本

後援 JIA公益社団法人 日本建築家協会九州支部／一般社団法人 長崎県建築士会／
一般社団法人 長崎県建築士事務所協会

NPO法人 賢治の学校ふくおか／こどもの園風の森／愛光こども園／

福岡シュタイナー教室／九州マルコ支部

協賛 ミツパチ薬局／ミツパチ学舎／ペロル